



令和6年度 医療安全管理者養成研修 ＜多職種対象＞

本研修は、2020年3月改定「医療安全管理者の業務指針および養成のための研修プログラム作成指針」に則り、「医療安全対策加算」に対応しています。

医療の質の向上と安全確保のためにはチーム医療が重要となり、様々な専門職が連携していく必要があります。

安全文化を醸成しながら、多職種連携に基づいた医療安全管理業務を遂行するための基本的知識と実践力を習得しましょう。

本研修は県内唯一の多職種対象です。

12月21日(土)にフォローアップ研修も企画しています。



【研修内容】医療安全管理に係る基礎知識等を習得します

【対象者】医療関係に関わる多職種(※①～③を満たす医療・福祉施設の関係者)

- ①医療安全管理に関する業務を行う者 または今後、予定されている者
(リスクマネージャーや医療安全教育を担当する者)
- ②施設の推薦がある者
- ③令和6年度に開催する8日間の研修すべてを受講できる者

【募集人員】35名程度(募集要項参照)

【日時】令和6年5月31日(金)～令和6年7月6日(土) 計8日間(プログラムは裏面参照)

【開催方法】集合研修(実践教育センター)及びオンライン(Zoomミーティングによる双方向オンライン講義)

【申込方法】当センターホームページ(<https://www.kuhs.ac.jp/jissen/>)のフォームメール

【申込期間】令和6年3月11日(月)8時半～4月8日(月)17時

※受講の可否は4月下旬に、全員にE-mailでお知らせします。

【受講費用】30,000円(税込) ※納入された受講料は返金いたしません。

【アクセス】集合研修は県立保健福祉大学実践教育センターで行います。

(横浜市旭区中尾1-5-1 二俣川駅から徒歩約18分)

【申込及び問合せ】詳しくは当センターホームページをご覧ください

公立大学法人
神奈川県立保健福祉大学実践教育センター
電話045-366-5800(代表)
E-mail: kensyu-12.j@kuhs.ac.jp
医療安全管理者養成研修＜多職種対象＞担当



令和 6 年度 医療安全管理者養成研修 カリキュラム < 8 日間 48時間 >

	日 程	時 間	内 容	講 師（予定）	方式
1	5 /31 (金)	9:00～9:15	開講式・オリエンテーション		オン ライン
		9:15 ～ 12:30	安全管理の基本的知識 保健医療福祉現場の労働衛生	アイエックス・ナレッジ 株式会社 産業医 寺崎 仁	
		13:30 ～ 16:45	医療安全管理体制の構築 医療事故等の情報収集の活用と意義	白岡中央総合病院 Quality Management Center 医療安全管理課 課長 渡邊 幸子	
2	6 /14 (金)	9:00 ～ 16:30	安全管理に資する情報収集と分析	株式会社 安全推進研究所 代表取締役所長 河野 龍太郎	対面
3	6 /15 (土)	9:00 ～ 16:30	事例の分析 ImSAFERによる事故事例の分析手法(演習)	ImSAFER研究会 シニアインストラクター 春日 道也 佐久市立国保浅間総合病院 医療安全管理室 看護師 矢嶋 ちか江	対面
4	6 /21 (金)	9:00 ～ 16:30	事故発生時の対応 1	公益財団法人 日本医療機能評価機構 統括調整役 栗原 博之	対面
5	6 /28 (金)	9:00 ～ 12:15	安全文化の醸成 1 職種横断的な組織作り	パラマウントベッド株式会社 経営企画本部付 顧問 杉山 良子	オン ライン
		13:15 ～ 16:30	事故発生時の対応 2 安全文化の醸成 2	横浜市立みなと赤十字病院 看護副部長 医療安全推進課 課長 三上 久美子	
6	7 / 4 (木)	9:00 ～ 16:30	事故発生時の対応 3	公益財団法人 日本医療機能評価機構 教育研修事業部 部長 遠田 光子	対面
7	7 / 5 (金)	9:00 ～ 16:30	安全文化の醸成 3	医療法人財団 荻窪病院 看護部長 細川 香代子	対面
8	7/6 (土)	9:00 ～ 16:30	多職種チームの視点からの安全管理 への研修企画・運営 チームSTEPPSの実際	国立保健医療科学院 上席主任研究官 種田 憲一郎	対面
		16:30～16:45	閉講式・事務連絡		

※オンライン講義は、安定してインターネットを接続できる場所で受講してください。